



3. 教育長の報告           なし

4. 議 事                   なし

5. 協 議                   なし

6. その他

(1) 玉野商工高等学校機械科の実習授業に関する基本協定書について

(学校教育課長)   資料により説明。

(野田委員)       第2条「その趣旨を尊重するものとする」とあるが、「趣旨」とは何か。

(石川教育長)   きちんと内容を説明できるようにしておく。

(近藤職務代理者) 第12条「事故や災害等の緊急事態が発生した場合」とあるが、マニュアルがあるか。

(学校教育課長) 施設で何か起きた際の対応マニュアルを作成する。三井にも避難マニュアルがあるので、両方を順守しながら対応する。

(近藤職務代理者) 損害賠償について、市側の瑕疵についてのみ記述されているように読めるが、母屋の建てつけに起因するなど三井側に瑕疵があった場合をどう考えているか。

(学校教育課長) 今後の話し合いになるが、そのような条件をカバーする保険に加入することになると思われる。授業中の事故であれば現行の保険で対応する。

(大川委員)       第7条「実習施設の使用を取り消す場合は(略)5年を経過する日まで(略)使用できるように」とあるが、5年経過以降、実習施設をどうするか具体的な想定はあるか。

(学校教育課長) 5年の中で考えることになる。備南高校、あるいは商業高校の規模が縮小していれば学校内に移設することも可能になる。

(野田委員)       もう認可申請はしているのか。

(学校教育課長) 協定締結後になるため、まだできていない。7月中の予定だが、

8月にずれ込む可能性もある。

(2) 玉原幼稚園の閉園及び玉原保育園の認定こども園化に向けた取組について

- (就学前教育課長) 資料により説明。  
(野田委員) 玉原保育園が狭いように思うが、こども園化して人数が増えても面積的に問題はないか。  
(就学前教育課長) 園児がもっと多い時期もあった。問題はないと考える。  
(川口委員) 玉原保育園の定員は。  
(就学前教育課長) 110人だが、保育士数から算定される定員である。面積的には余裕がある。  
(近藤職務代理者) 子育て支援センター機能は継続か。  
(就学前教育課長) 継続する。

(3) 玉野市青少年問題協議会委員の委嘱について

- (教育総務課長) 資料により説明。

(4) 次回日程について

- (教育総務課長) 日程調整。

次回、教育委員会は平成29年7月25日(火) 9:00から開催するので参集願います。

以上で、第11回教育委員会を閉会します。

議事録調製者

書記

山内 祐樹



会議録署名委員

教育長

石川 雅史



//

教育長職務代理者

近藤 寿子

